

## ボーイスカウト宗像第2団



ボーイスカウトは「そなえよつねに」をモットーに、野外活動を通して、自然を学び、友情や協調の精神を育てる活動を行っている青少年育成団体です。「自分のことは自分でしよう!!」宗像第2団では、団員を募集しています。

問合せ先  
電話: 090-8768-1421 (本蔵)  
HP: <http://homepage2.nifty.com/muna2/index.htm>

## Eg(イー)ジーブレンダー



「福祉スタッフに笑顔(=E)と元気(=g)を!」を合言葉に、学習会や交流会などを行っています。「スタッフが元気になることで、障がいを持った人たちがまわりのみんなが元気になります」と代表の針池栄治さん。子どもたちに向けた福祉教育にも取り組みたいと語ります。

問合せ先 電話: 080-6429-4089 (針池)

## Mama & Kidz Berry☆Band (ママ&キッズ ベリー☆バンド)



子どもがまだ小さいからと音楽をあきらめていたママたちが、大好きな音楽をもう一度始めたいと、昨年4月にバンドを結成しました。おもに玄海コミセンで月3回練習をしています。「子連れの活動なのでのんびりやっていきたい」と代表の濱田さん。幼稚園のクリスマス会で初演奏。「いつかは自主コンサートも!」と夢はふくらみます。

問合せ先  
HP: <http://x88.peps.jp/mamaberry/>

赤間小のクラブ活動「赤間っ子太鼓」から引き継いで、「赤間太鼓」を立ち上げ16年になりました。地域全体に団員募集をかけ、子どもたちから大人まで異世代が集まり、毎週土曜日の17時から19時まで、赤間小音楽室で練習をしています。地域のまつり、子ども芸術祭など年間20ほどの公演をこなしています。

興味のある方は、赤間小に見学に来ませんか?  
問合せ先 電話: 33-1127 (岡本)

## 赤間太鼓



## MANA(マナ)ジュニアライフセービングクラブ



母親で現役ライフセーバーの谷川晃子代表と、パワー全開のママ・パパ、医療従事者、ライフセーバー仲間、消防職員までも巻き込みながら、自他の生命と自然を大切に育てる子育て活動を、3年前から行っています。

夏は海でライフセービング、冬は屋内でちびっこ応急手当・親子で心肺蘇生などの教室を。その他海岸清掃、救急体験、クリスマス会等、わいわい楽しくやっています。

(※ライフセーバー: ボランティアを基本とした水難救助活動を行う者)

問合せ先 Eメール: [manalife@goo.jp](mailto:manalife@goo.jp) (谷川)

# 夢はばだけ 2013!

## ~知ってください 私たちの活動~

文化財建造物と歴史的町並みの調査・修復・保存・再生や講演などを行っています。現在、鹿児島カテドラル・ザビエル記念旧聖堂の復元(宗像市名残1056)を4月7日完成目指して活動中。足場が外され、これから床貼りと内装にかかります。歴史的・文化的にも有名な建造物が宗像で公開されるのはもうすぐです。

問合せ先 電話: 33-9004 (土田)

## NPO法人文化財保存工学研究室



復元中の教会内部

## エコライフ市民の会



「死の海」とよばれた若松の洞海湾のことを知ったのが活動のきっかけ。平成4年に「エコライフ市民の会」を立ち上げ、自宅を「エコライフ学習会」の場として「ストップ温暖化」をテーマに啓発活動をしています。代表の大谷光男さんは一家で省エネに取り組み、「福岡県エコファミリー優秀賞」を3度受賞。昨年末には知事表彰を受けました。

現在は子どもから高齢者まで、三世代に向けてのアピール活動をしています。

問合せ先 電話: 62-4511 (大谷)

## 宗像歴史観光ボランティアの会

平成18年「宗像歴史観光ボランティアガイド養成講座」の卒業生を中心に立ち上げ、現在は会員58人。代表的観光スポット「宗像大社」と「鎮国寺」で、まつり時期の定期ガイドや予約ガイド、宗像市「ルックルック講座」の講師などでも活動しています。さらにメンバーの多くが、「海の道むなかた館」の地域学芸員として活躍しています。

問合せ先 電話: 37-2421 (船村)

## 宗像市スポーツボランティアクラブ

障がい者と健常者でいっしょにバウンドテニスをやっています。ルールより楽しさが一番です。「自分も障がい者ですが、最初自分にはできないと思っていた事が、今できます」。この喜びを皆さんも体験してみませんか。毎週日曜日(4月から水曜日) 勤労者体育館で9時から12時

問合せ先 電話: 090-6517-4153 (河辺)

## むなかた福祉研究会

ストレスの多い不安定な時代に、心の危機を引きこもりや不登校という形で身を守る子ども増え、それが保護者にとっての悩みになります。同じ立場でいっしょに考え、お互いに語り合うカウンセリングの場として、毎月第2木曜日東郷コミセンで活動を行っています。

問合せ先 電話: 090-2584-7517 (浦川)

※今回は、アンケート調査で掲載を希望した団体を紹介しています。